

あらき通信



京都市右京区梅津高畠町52-2 〒615-0906

株式会社 アラキ工務店

TEL075-882-8668

FAX075-872-0223

あらき通信 第六回 2005年7月25日発行

(株)アラキ工務店

編集・発行 村上幸男

ホームページ

<http://www.kyoto.zaq.ne.jp/araki/>

<http://www.kyoto-kozai.com/>

「あついですね」と言う挨拶しかしなくなりました。

皆様、暑さには、お気をつけてください。

春から夏の変わり目が今年はよく分かりませんでした。気温のみがぐんぐん上がり、真夏日ばかりが続きます。雨も梅雨に入ったはずなのにさっぱり降らないな、と思っていたら京都以外では記録的な豪雨。

雨が降ると仕事の予定が崩れてしまい、頭の痛いところです。

お蔭様で忙しくしております。今年も半分すぎたのですが、気持ちはまったくそのようになっていなくて、ついこの間正月が終わったような感覚です。これではということで、気持ちをしっかり持ち替えてやらねばという思いはあるのですが…暑さでいささかノビています。

荒木 勇



K邸の門です。完成しました。



京都テレビの生放送で 大きな声で「ライブファイブ」と言いました

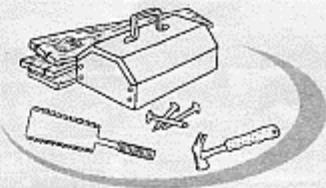


Live 5
END

京都テレビの**LIVE 5**という番組のなかでカメラの前で社長を中心に6~7名で(当時工場で墨付け加工中の職人さんが何人かいたので)言いました。何回もテストをされるので閉口しましたが、最後には大きな声で言いました。

詳しい内容はP5~6をみて下さい。

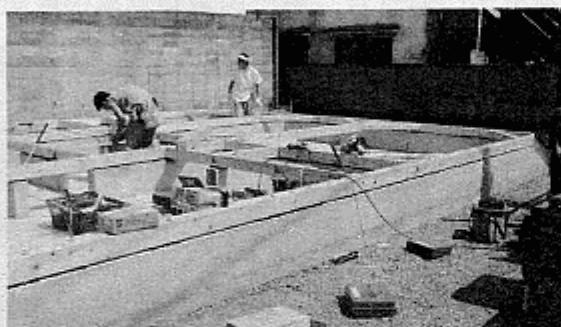
今こんな仕事をしています



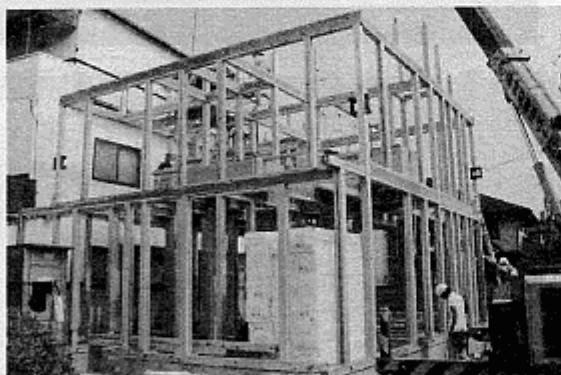
木造2階建新築工事

—外壁通気工法、外部リシン吹付仕上げ、外断熱+内部充填断熱、
内部壁珪藻土豪壁造です(一部ビニールクロス)

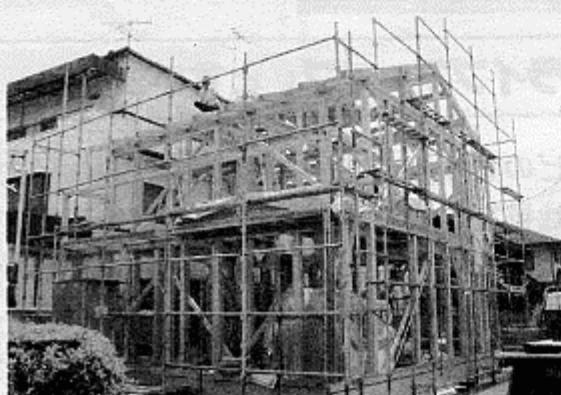
町屋の改修ばかりではなく、このような新しい工法の建物もいろいろと手がけています。また新築は勿論、どのような改修や修繕でもその家に合わせた方法を採用いたします。



棟上げの前日です。べた基礎の上に土台（桧120□）を伏せているところです。アンカーボルト金物の数は規定よりも厳しくした為、穴を開ける多さに悪戦苦闘しています。もちろん通し柱の足元はホールダウン金物で緊結します。



雨の為、3日程遅れましたが、棟上です。紙が巻いてある杉柱（120角）が全て化粧となります。今回は、梁も杉材ですので、通常より1サイズ大きい材料を使っています。一等材が多いので、節はありますが、杉の温かみがでています。



無事棟上げが終わり、外部足場を組んでいるところです。小屋組は通常とは違い、杉の登り梁なので、どっしりした雰囲気になります。1Fにシートを被せてあるのが断熱材です。この山全て、屋根の上に敷きますので、断熱効果は高いです。また、外壁から屋根の上を通して、棟から換気する、通気工法を採用しています。

このページは米沢が書いています

4月にお引渡しました建物です

木造2階建事務所 改修工事

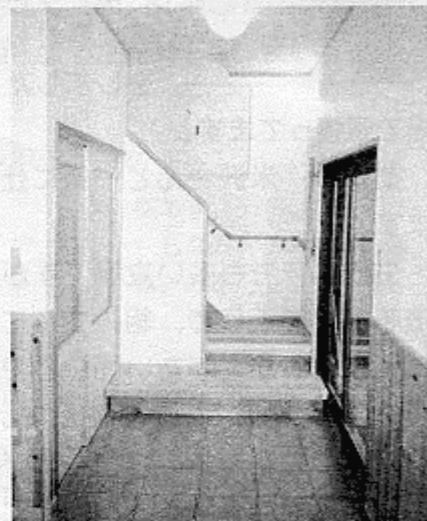
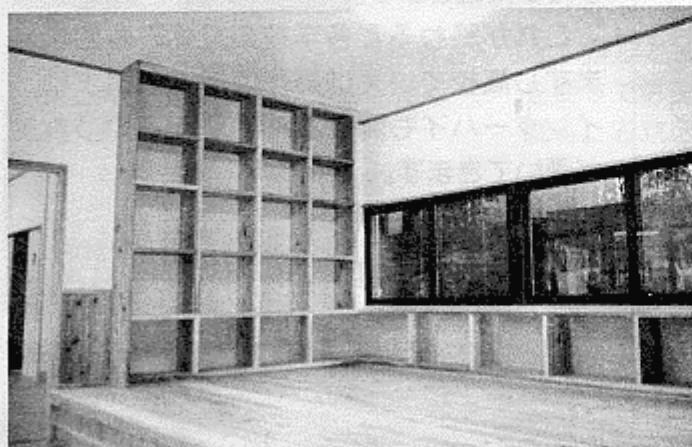
—外部そのまま、内部塗装仕上です

この建物は、子供からお年寄りまで幅広い世代が交流できる福祉施設に生まれ変わりました。場所は右京区の宇多野福王子町です。

運営はNPO法人フォーラムひこばえさんです。

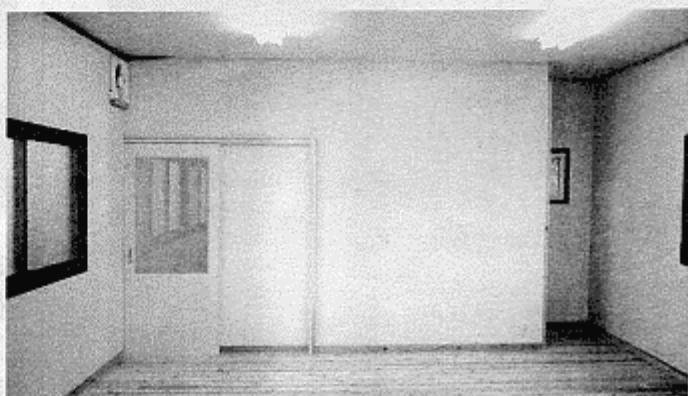
設計はもえぎ設計さん、施工は当社です。

エントランスです。玄関土間は300匁のタイル貼、天井、壁はEP（自然塗料）仕上、一部腰板（杉）貼です。向って左側は、手洗い場、トイレ等の水廻りです。入口のガラスは大きくとり、明るく清潔感あるように仕上げています。奥の階段は、2Fのほっこりスペースに繋がります。



1F地域文庫です。こちらは、床に杉板を貼り、腰をかけられる高さに仕上げています。本棚にも杉板を使い、棚板は可動とし、様々な本の大きさに対応できるようにしました。

2Fほっこりスペースです。こちらも1Fと同様既存の開口を生かし、出来るだけ光を取り入れました。床は杉板貼、壁は1Fと同じEP仕上で色違います。基本的に各室、健康素材を使い、体にも環境にも良い物を選びました。



お施主さんに一言

今回は 中村泰彰 君 です



みなさんこんにちは。中村です。今回は私という事でちょっとはすかしい…。いま2ページ目のお住まいの現場責任者として、墨付けをしました。現在も現場で頑張ってます。

監督の、米沢さんと一緒に仕事をしています。

主任は苦労も多い立場ですが、自分で寸法を出し加工して、組み立てていく面白さは何事にもかえがたい面白さです。出来上がりを楽しみに毎日仕事をしています。

多くの先輩たちの技術を学び、自分のものにして何でも出来る技術者になれるよう努力します。

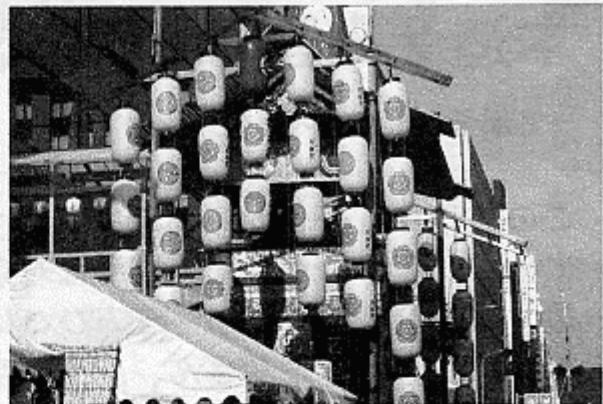
子供ももうすぐ生れます。元気に生まれてほしいです。楽しみ…。

嫁さんにも感謝の毎日です。

(着実に前に進んでいます。お子さんも生れるとなお一層のやる気を出す事でしょう)



季節を感じる風景



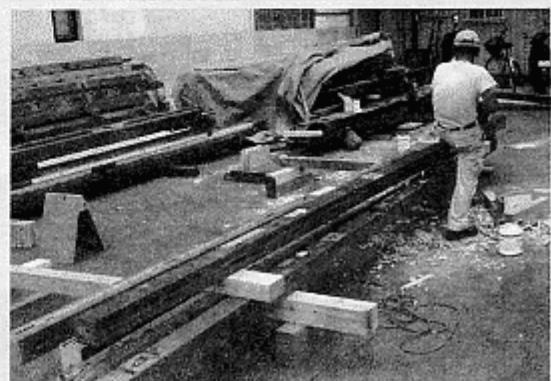
京都の夏は 祇園祭

新聞でも祇園祭関連の記事が良く出ていますし、鉾町でも鉾の組み立てが始まります。

これを読んでいただくころ巡行は終わっているかもしれません、お祭そのものはまだまだ続きます。

これが終わると各学校の夏休みも始まりますし高校でいえば野球の予選も始まり、インターハイも開催され、夏だという実感が湧いてきます。

古材の取り組みについて



古材を現地にもっていく前に工場にて修理しています。

穴埋めや、割れの修繕、白アリ部分の手直しなど、多くの下仕事が需要です。

京都テレビ「LIVE 5」にて 私たちの古材倉庫のご紹介をいただきました

Live 5

毎週月～金曜日 夕方4:56～5:50

KBS京都TV

2005年6月2日、いろいろな方々とのご縁で、弊社の古材倉庫をテレビで放映いただきました。大変嬉しいです。

生放送でしたので、その場その場で適当にお話してしまい、少し反省しています。
お施主さんに「荒木さん、全然緊張してませんでしたね！」と言われてしまいました。



平野さん「♪柱の～傷は～あととしの～」

大工さん「♪はいはい」

平野さん「♪五月五日の背比べ～」

大工さん「♪はいはい」

平野さん、とっても元気です。

ちなみにこの柱には傷は、みあたりませんでした。(笑)



平野さん「ということで、今日は、古材を使って町家を再生しておられる、右京区のアラキ工務店さんにやってまいりました」



平野さん「ではみなさんで、元気よく、『LIVE 5!』」

事務所に大工さんが仕事をしていたので、第一倉庫まで来てもらいました。



真庭さんです。

弊社従業員ではないのですが、よく応援に来てもらっています。

のりのりで、ハッピ着を着てくれました。

**MC 「いやあ、みなさん元気ですねえ。
どんな話になるか楽しみです」**

平野さん「こんこん」

私 「入ってます」

平野さん「もう我慢できないのですが」

私 「もうちょっと待ってください」

平野さん「この建具、昔なつかしいですね！」

MC 「硝子の穴の形は何を意味しているのでしょうか？」

私 「すみません、わかりません」

こんなシチュエーションで始まつたら威儀も何もありません(T_T)

このトイレの硝子穴、やはり蓮の花の形を現したものなのですが、いきなり聞かないで！

平野さん「どうして、こんなに集められたのですか？」

私 「改修のたびに、あまりに良い材料なので、もったいなくて持って帰つたんですよ」

MC 「荒木さん、捨てられない性格ですね！」

私 「私の家は片付いてます(^^)」

いきなり私生活の話題を、…

平野さん「ではこちらの写真をご覧ください」

…「きゃ～」

平野さん「ごめんごめん」

逃げ惑うスタッフたち

アラキ工務店 TEL 075-882-8668
<http://www.kyoto.zaq.ne.jp/araki>

宣伝いただいて、大変嬉しかったです。

全員で「それでは皆さん、さようなら～」

頭が薄くなってきたのが気になります。
ちょっと悲しい…

**Live 5
END**

住まいについてのいろいろな話 (家の手入修繕から、気をつけることなど)

第4回

設備機器をまずは自分で点検してみよう

皆様の家の中にはたくさんの設備用機器があります。それぞれ内部に消耗品を抱えていますので、ある一定年月を経ると交換した方が良い部品もあります。もちろん、そのままでも使用は出来ますが、水がボトボト止まらなかったり、少し大きい電気製品を使うとブレーカーが落ちたりと、使い勝手が悪くなる事もあります。そうした時は、自分で直せるところは1度直してみてはいかがでしょうか。(失敗しても弊社におまかせ下さい)

湯沸かし器

耐用年数は10年程度とお考え下さい。勿論もっと長くお使いの所もあります。これはたまたま故障が出なかったので幸運な方です。10年を過ぎて動かなくなれば、まずガス会社を呼んで故障の原因を探します。また修繕費用も聞きます。ここで修理か新しいのに更新するのか判断に迷う所ですが、故障箇所によっては新しく更新される事もお勧めします。10年を過ぎると故障の回数が多くなりますので御注意。

カラン類（水道）単純な単水栓カラン

水が止まりにくかったり、ボトボトおちたりするのは、内部のコマのゴム部分が変形又は傷ついているためと考えられます。表のメーター横又は道路の止水栓を閉鎖して、モンキーレンチなどでハンドル部分の根元にある六角蓋を外します（簡単です）。次にハンドルを回しながら上部に引き抜くとハンドルが外れます。カラン内部にあるコマ型のパッキンをつまみ出します。近くの金物屋さん又は日曜大工センターでも部品はあります。実物を持っていって大きさを合わせて下さい。後は新しいのを入れてバルシの反対で組んでいきます。最後の六角蓋はきつく閉めすぎないように注意して下さい。ハンドルが重くなります。これで快適に使えます。

少々複雑なシングルレバーやサーモ付きカラン

簡単な操作でお湯と水が混ざり合い、適温のお湯してくれますが、その分内部の機構は複雑です。ボトボト止まらない等の原因はスリ配合部材の内

部の表面が傷ついていることが多い（配管からくるサビや微小なゴミ等で傷つきます）簡単ではありません。メーカーに使用カランの品番を告げ部品を持って取替えに来てもらうしかありません。

浴室のシャワー付きカランのホース

古くなり硬くなった場合、日曜大工センター等に取替え用のホースが売っています（だいたい合いますがご自分のメーカーと品番があればなお良い）。また、各メーカーでも取替え部材として販売しています。これを購入し、説明書の指示通りすれば簡単に取替えできます。ホースが柔らかいととても使いやすくて気持ちがいいですね。

電気の分電盤

エアコンやホットカーペット、ホットプレートや電子レンジなど何かと同時に使うとブレーカーが切れてしまうのは腹立たしいものです。当初の計画では予定しない大きな電気を使用する機器を据え付けなくてはならない時は、新たに電気の配線を分電盤から引きましょう。あまり何度もブレーカーを落とす事を繰り返すのは良くありません（接触面が荒れます）。

また機器にスイッチが入ったまま差込の抜き差しをしないで下さい。差し込み部分に火花が飛んで悪くすると差し込み部分が欠けたり溶着したりします。以前何かゴムの焼ける匂いがするので見てほしいと連絡が有り、点検した所コンセントとテーブルタップの差込が溶着しテーブルタップのゴム被覆が溶け出す匂いでした。（かなり古いコンクリート製の建物でしたが）内部の仕込み配線よりも外で使う延長線は折れ曲がりや差し込みまわりに激しいストレスを与えますので時々は目で見て、手で触り異常がないか確認してください。あまり古いのは惜しまず新しいものに買い換えましょう。

もう終りになります。続きは次回に～

ご自分で判断できない場合は遠慮なくアラキ工務店までお電話下さい！！ お待ちしてま～す！

今年の4月からです

新人の 桜井宏昭 です



4月から、高校卒業と同時に入社しました。今は、ひとつひとつ言葉を覚えて先輩の足手まといにならないようにしたいと思っています！

現場の掃除は僕の仕事。きたない所があつたら、何でも言って下さい。

お施主さんや先輩の期待に応えるように、頑張っています！

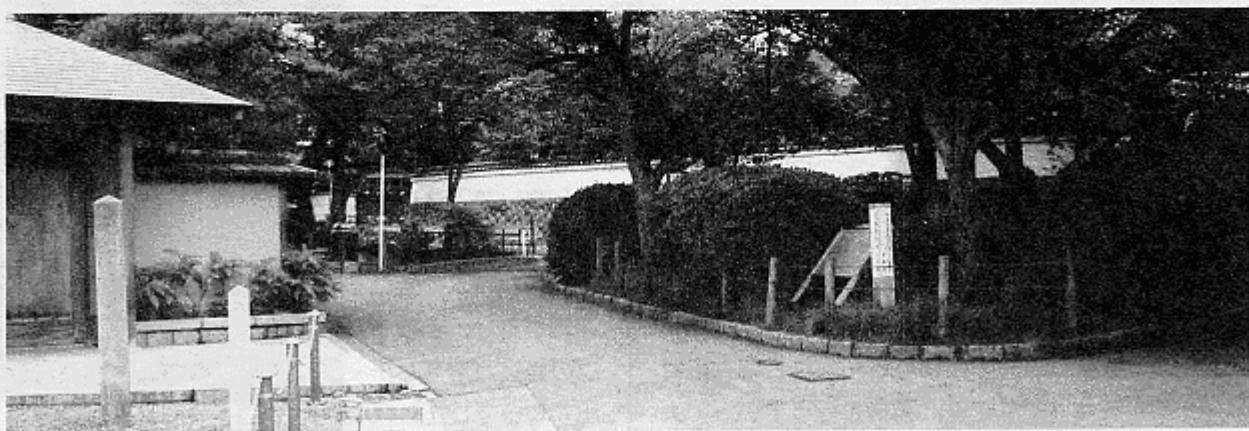
おとなしいのですが、しっかりしていると思います。かなり疲れる仕事でも黙々とやっています。期待しています。

いろんな所からさまざまな お話しが入ります

アラキ工務店のホームページのアクセス数がもうすぐ19万を越えようとしています。ここを通じていろいろな方から連絡が入ります。新聞社、雑誌社、テレビ局などの取材の申し込みや資料の請求など。また、いろいろの売込やセールスの電話も入ります。大きな古家を買わないか、オークションに参加しないかと、さまざまです。

一般の人たちからも、質問や問い合わせがあります。最初は簡単なことなので、すぐに終ると思っていたのが、気がつくと30分以上もといったこともたびたびあり、その分、自分の仕事が遅れるので、できるだけ簡潔にしていますが、ナカナカそうはいきません。

良いお話しもあるので、対応には気をつけているつもりですが、聞くだけ聞いて、ガチャンと切られると少々悲しくてハラもたちます。



編集後記

うれしい事に、このごろこのあらき通信にのせる材料（記事）が多くて選んでいる状態です。あれもいいな、これも捨てられない、次回にしようかと、ぜいたくに悩んでいます。

エッヘン

季節の話いや、現在進行していることは出来るだけ入れて、完成報告のような話しさは少し遅れ気味になります。

常にカメラを手元に置いて、気になるスナップをとるのもなれてきました。少しずつ写しておくと、ナカナカ良いショットもあります。

村上